音羽山･高塚山･醍醐山　　伊藤典子

山　名	音羽山･高塚山･醍醐山	山行名	例会
ルート	京阪大谷駅～音羽山～牛尾観音～高塚山～醍醐山(醍醐寺方面)～地下鉄醍醐駅		
山行日	2018 年 10 月 8 日(月)：体育の日	天候	晴れ
参加者	リーダー：　伊藤典子　　サブリーダー：　大林京子 男性：　西川(榮)、園上、西川(洋)、佐々木 女性：　上田、玉井、徳田 合計：　9　名		

ルート概略図

コースタイム

地名		時：分	地名		時：分
JR 京都駅	集	7:45	桜の馬場 昼食	着	11:10
				発	11:35
京阪大谷駅	着	8:15	高塚山	着	12:35
				発	12:40
蝉丸神社			横嶺峠	着	13:10
	発	8:40		発	13:20
音羽山頂上	着	9:50	地下鉄醍醐 駅にて解散	着	14:30
	発	10:00			
牛尾観音	着	10:50			
	発	11:00			

山行報告

京阪大谷駅からすぐの蝉丸神社で各自準備体操をして、神社のお社右奥から東海道自然歩道に出て、国道一号線の陸橋を渡り急な階段を上り音羽山登山口に到着。下見の時は台風 21 号の影響でかなりの倒木に邪魔されたが、所々整備されていた。自然林の山道を歩き急坂の丸太の階段を一気に登り切ったところで一息入れた。木漏れ日を浴びながら尾根筋を気持ちよく歩くとやがて急な木製の階段、石の階段、これでもかの木製の階段が続き、合計 605 段を登り切って休憩。しばらく平坦な歩きやすい道を行くと、593m の音羽山山頂に着いた。真っ青な青空の下、頂上からは右手に琵琶湖、比叡山、比良山が見渡せ、左手に愛宕山、京都市街、五山送り火の一つ船形や左大文字も見えた。食事には最適地だが、まだ 9 時 50 分。少し多めに休憩を取り景色を堪能しながら行動食をつまむ程度にしておいた。分岐まで引き返し稜線を少しずつ下りながら牛尾観音へ向かい 10 時 50 分に到着。ここでの昼食もまだ早いので参拝とトイレ休憩を取り、下見の時発見できなかった牛尾観音への直登の参道を下り、桜の馬場で昼食とした。台風の影響を受け倒木の荒れ放題な山道を醍醐山に向けて登った。台風 24 号でさらに杉の枝が落ち、うっそうと暗かった山中が少し明るく感じた。時間に余裕があったので途中高塚山にもピストンで立ち寄った。下からの入山は禁止となっていたので下見の時と同じく醍醐山頂上には向かわず、横嶺峠から醍醐寺方面へのゴロゴロ石の歩きにくい道をひたすらガンガン下った。ちょっとハイペースだったかなと反省。お陰で予定よりかなり早く下山し、帰宅できた。

ご参加の皆様大変お疲れ様でした。今度行くなら醍醐山頂上を目指したいと思います。

ヒヤリハット

なし